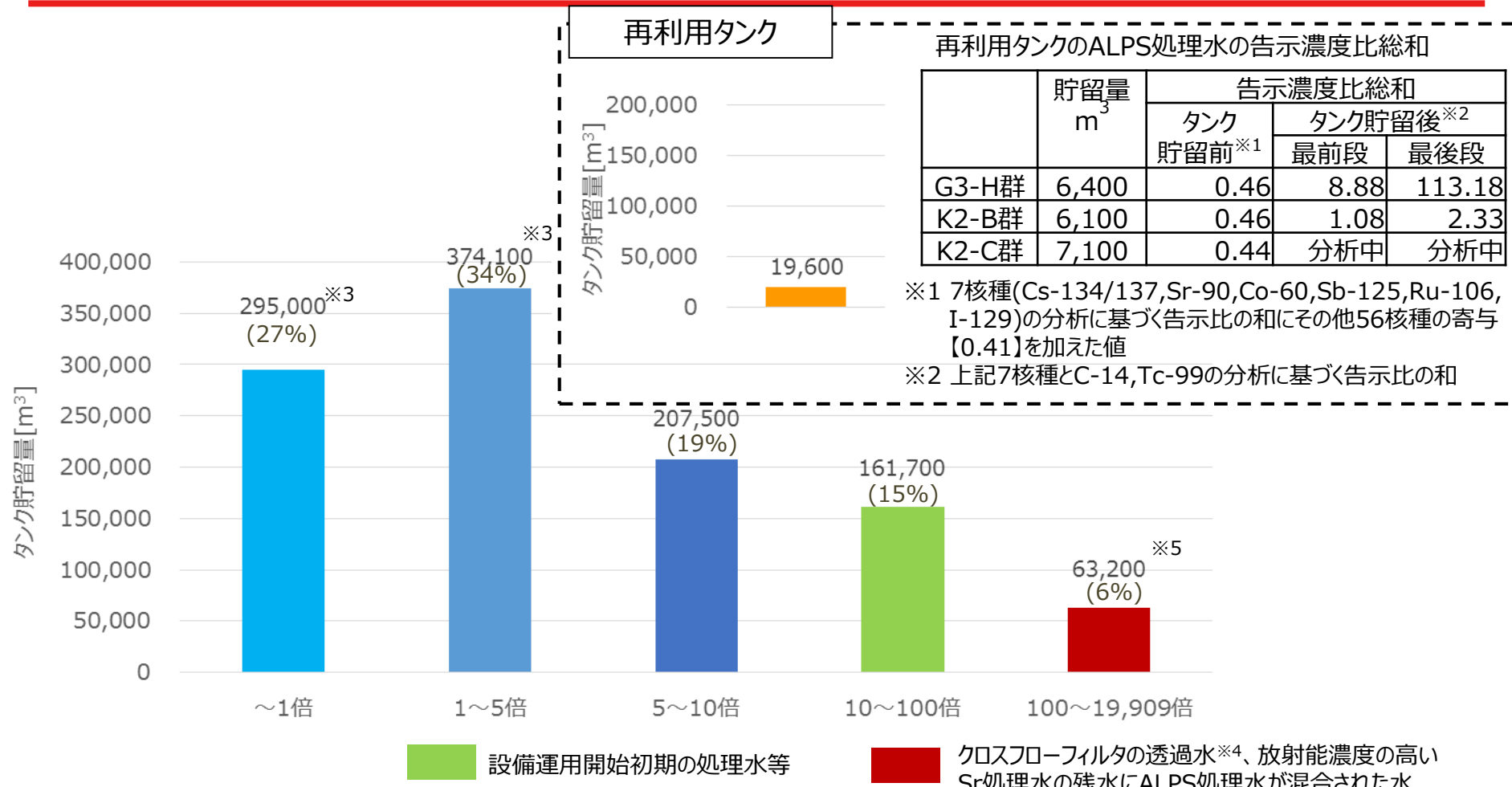


多核種除去設備等処理水*の告示濃度比総和別（推定）貯蔵量

前回（2020年6月30日）からの増加量/再利用タンクの貯蔵量内訳・告示濃度比総和評価値 **TEPCO**



※3 放射能濃度の実測完了後、追加で受入れた（2018年10月～）ALPS処理水を含む。なお、受入量は少ないため当該タンク群における62核種の告示比総和(推定)は実測結果からの算出した値と同じとしている。

※4 2013年度に発生した既設ALPSのクロスフローフィルタの不具合により炭酸塩沈殿処理のスラリーが設備出口に透過した事象。

※5 二次処理性能確認試験（約1,800m³処理）による貯蔵量の減少を反映。二次処理後の水については、移送先のタンク群が満水となった後に貯蔵量に反映予定。